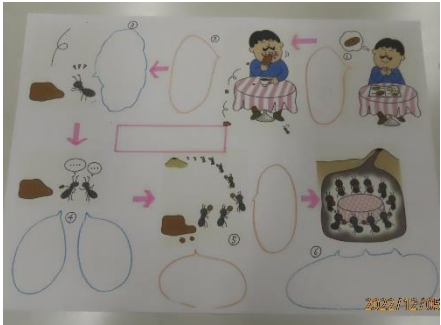
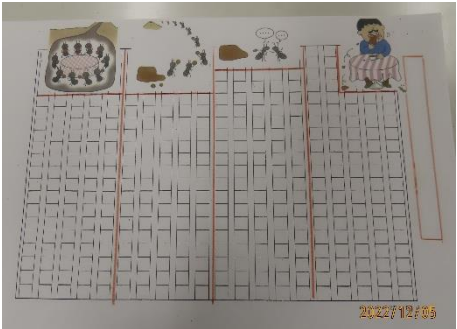


【作品名】 吹き出しで作文	【学校名】 日立市立坂本小学校
【活用できる領域・教科等】 国語	【制作者名】 木村 博子
【制作の意図】 言語能力が未熟な児童でも、絵カードを事柄の順序通りに並べ、場面の状況から登場人物の思いを吹き出しに書くことで、楽しみながら創作活動に取り組むことができる。また、吹き出しのセリフをつなぐことで、作文を書くことができ、達成感を味わうことができる。	【使用方法】 絵カード6枚をシャッフルし、順番通りにカードを並べる。教師と一緒に話しながら順番を確認したら、吹き出し付きのワークシート①にぴったりのセリフを考えて書きこむ。書けたらワークシート②を使い、ワークシート①のセリフを入れながら、作文していく。
【制作上の工夫】 ワークシート1は、同一人物の吹き出しの色を統一し、分かりやすくした。また、タイトルを書く欄を作り、話の流れを捉えているか確認できるようにした。 ワークシート2は、6枚の絵カードから起承転結が分かる4枚に絞って作ることで、書くことへの負担を減らし、書き上げる達成感が得られるようにした。	【ワークシート1】  【ワークシート2】 
【配列絵カード】 	【使用効果と応用発展】 ひらがなを書くことがたどたどしい外国籍の児童でも、吹き出しは効果的で、進んで取り組むことができた。 配列絵カードは「やさしい」「むずかしい」と2つのレベルがあるので、児童の実態により、使い分けることができる。また、カードの枚数を減らすことで、書く量を調整することもできる。
【材料・材質・部品等】 配列絵カード「じゅんばんわかるかな？」 (株) エスコアール ワークシート 2枚	